

●質問NO23における各課の回答(詳細)

各課の回答	担当課
予算を理由に事業が縮小することのないよう、限られた財源を効果的に活用する工夫をより一層行い、適切な受益者負担の導入や市民力の積極的な活用を図りながら、取り組んでまいります。	中央公民館 文化振興課
今後、当事業は中高生向けの講座の割合を拡大していく予定ですが、当事業では中高生のニーズに応えるノウハウの蓄積がなく、企画やその周知方法に苦慮することが想定されます。持続的な運営のためにも、現受講者数のある程度の維持は課題であると考えています。 多様な方の受講機会増加のための対策案として、施設に来館しなくても受講できるよう講座動画の配信も検討しているところです。引き続き、受講者の声を聞きつつ中高生向けも含め受講者のニーズに合う講座を検討し、周知方法を再考します。	まちなかキャンパス長岡
当館所管施設は、人口減少により施設利用者数が減少傾向にあるため、利用状況に応じて施設の集約化・複合化を進めるとともに、開館日・開館時間の見直しや施設の今後のあり方を検討していきます。	科学博物館
中央図書館では、施設の利用状況に応じて開館時間の適正化を図ることを目標としています。開館時間の短縮化により、利用者数の減少が懸念されるため、電子書籍を導入することで、24時間、いつでもどこでも利用可能となるよう対策したいと考えています。	中央図書館
財源が限られるため、行政サービスの範囲や対象者、事業の目的や効果を明確にすることが必要になって来ると考えています。	スポーツ振興課
人権啓発の推進は、恒常的に取り組むべきものと認識しており、次期行財政プランによる懸念事項等はありません。	人権・男女共同参画課